

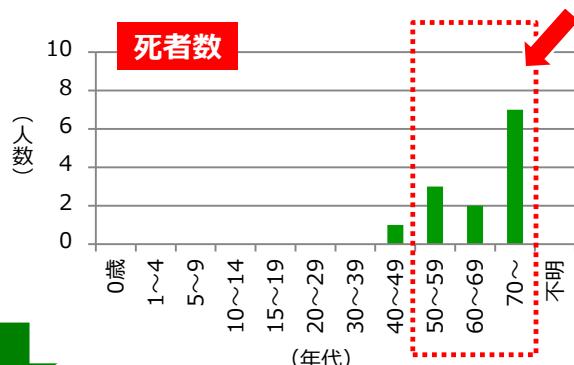
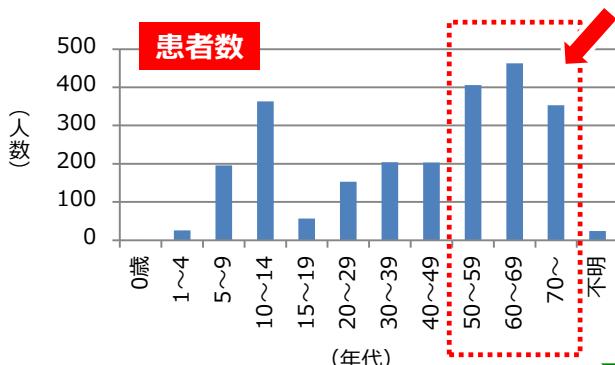
おじいちゃん、おばあちゃん、食べないで！

それ、有毒植物ですよ!!



高齢者の方が、有毒植物を山菜などと間違って食べて、**死亡する事案**が発生しています。

年代別にみた有毒植物による食中毒患者数・死者数（2006～2015年）



⚠ 食用と確実に判断できない植物は、
採らない！ 食べない！ **絶対に**
売らない！ 人にあげない！



- ✓ 家庭菜園や畠などで、野菜と観賞植物と一緒に栽培するのはやめましょう。
- ✓ 有毒植物が山菜に混じっていることがあります。食用と確実に判断できない植物を食べるのにはやめましょう。
- ✓ 食用の植物だと思っても、植えた覚えのない植物を食べるのにはやめましょう。



野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を！



食べないでください！

— 食用と間違えやすい有毒植物の例 —

スイセンおよびスノーフレーク



スイセン

スノーフレーク
スズランスイセン

【中毒症状】

食後30分以内で、吐き気、嘔吐（おうと）、頭痛など。（※スイセンでは、恶心、下痢、流涎（りゅうせん）、発汗、昏睡、低体温などもあります）

【間違えやすい植物】

- ニラ など（※スイセンは、ノビルやタマネギとも間違えやすいので、特にご注意ください）

イヌサフラン



葉



球根

【中毒症状】

嘔吐（おうと）、下痢、皮膚の知覚減退、呼吸困難。重症の場合は死亡することもあります。

【間違えやすい植物】

- 《葉》・ギョウジャニンニク
- ・ギボウシ と類似。
- 《球根》・ジャガイモ
- ・タマネギ など

バイケイソウ



芽出し期のバイケイソウ



芽出し期のコバイケイソウ

【中毒症状】

嘔吐（おうと）、下痢、手足のしびれ、めまいなどの症状が現れ、死亡することもあります。

【間違えやすい植物】

- オオバギボウシ（ウレイ）
- ・ギョウジャニンニクなど

グロリオサ



【中毒症状】

口腔・咽頭灼熱感、発熱、嘔吐（おうと）、下痢、背部疼痛などが発症し、臓器の機能不全などにより、死亡することもあります。

【間違えやすい植物】

- 《根》・ヤマイモ

チョウセンアサガオ



アサガオの葉と花



アサガオの種

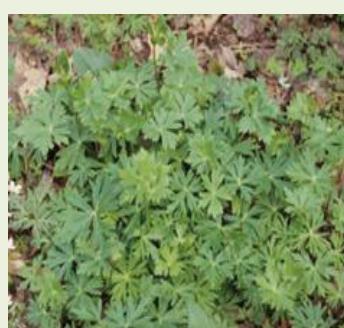
【中毒症状】

口の渴き、瞳孔の散大、意識混濁、興奮、麻痺、心拍数の増加 など

【間違えやすい植物】

- 《葉》・モロヘイヤ
- ・アシタバ
- 《根》・ゴボウ
- 《種》・ゴマ など

トリカブト



【中毒症状】

食後10~20分以内で、口唇、舌、手足のしびれ、嘔吐（おうと）、腹痛、下痢、不整脈、血圧低下、けいれん、呼吸不全に至って死亡することもあります。

【間違えやすい植物】

- ニリンソウ
- ・モミジガサ など

・代表的な有毒植物の特徴は「自然毒のリスクプロファイル」をご覧ください。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/shokuhin/syokuchu/poison/index.html